



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）
心身ともに健康な生徒（剛健）
情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校
令和4年8月10日 文責 校長

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

●『寺中丸』76年目の航海 順風満帆に1学期終了 第1学期終業式 (R4.7.20)

【校長式辞要旨】 4月8日(金)にスタートした1学期が今日で終了です。今年は、3年ぶりに、1学期に予定した各学年行事を延期せずは無事実施できたことが何よりでした。各行事を通して、確かな成長を遂げた生徒の皆さんの姿が見られました。

○1年生 素直さが光り、確かな成長が見られた1学期

入学式から3ヶ月、すっかり中学生らしくなり『寺中丸』になくならない存在に成長した1年生。授業中のクラスの雰囲気も、真剣に学びに向かう姿勢が見られて、大変素晴らしいです。

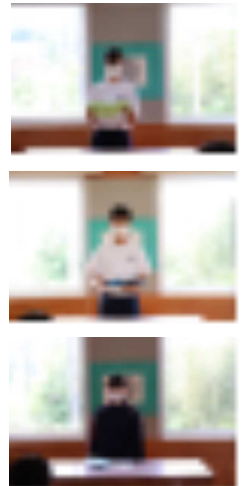
○2年生 職場体験学習を通して、また一步成長できた1学期

中堅学年として、先輩・後輩の二役を立派にこなしてくれている2年生。職場体験学習での真剣な姿勢は、全ての事業所から高く評価していただきました。夏休みからは、部活動では最上級生。新人大会に向けて、技能を高めていってほしいです。



○3年生 寺中丸を牽引してくれている3年生にとって最高の1学期

3年ぶりの奈良京都方面の修学旅行を成功させ、また、先日の地区大会でも完全燃焼するとともに好成績を収めた3年生、充実感溢れる最高の1学期になったことでしょう。この夏で部活動は一区切りになります。今後は、進路に向けて上手に気持ちを切り替えられるかどうか勝負です。「夏を制するものは受験を制す」を肝に銘じ、頑張ってください。



意見を発表する各学年の代表生徒

★夏休み中も最後まで「規則正しい生活」を！★

三つの「む」を意識して！「むだ・むら・むり」を省く、

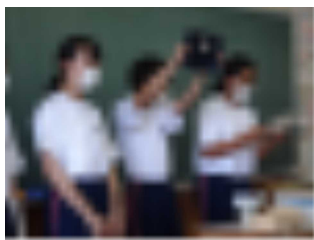
- 1 無駄のない生活を
- 2 むらのない生活を
- 3 無理のない生活を

「むだ、むら、むり」が多いと・・・
「だらり」とします。
×「だらり」○「規則正しい」



●学校公開にお出でいただき、ありがとうございました。

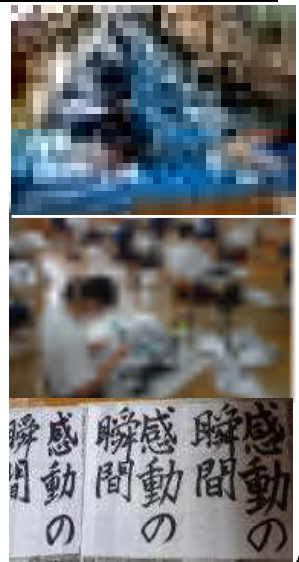
7月7日(木)の学校公開に際しては、ご多用の中、多くの保護者の皆様にご来校いただき誠にありがとうございました。今回は、全学年とも5時間目の総合的な学習の時間を各学年行事の成果発表の時間とし、保護者の皆様に見ていただくことを前提に準備を進めてきました。生徒たちも保護者の皆様に見ていただくことで大きな励みになったことと思います。あわせて、学年PTA部会等にもご参加いただきありがとうございました。次回の学校公開は、来年の2月10日(金)を予定しています。



体験学習の成果を発表する1年生

●夏休み前、書道の授業を行いました。

7月14日(木)、寺尾在住の●●●●先生を講師にお招きして、全学年一斉に書道の授業を行いました。各学年とも下野教育書道展に出品する作品のご指導をいただきましたが、一人一人朱墨で直していただいたり、手を取って細かな筆遣いを教えていただいたりしたお陰で、提出用の作品を書き上げることができました。これで、夏休みの宿題が一つ終わりました。



◆3年生 部活動の集大成 最後の大会で完全燃焼！◆

●女子バドミントン部 三大会連続団体戦で県大会出場！

3年生にとって最後の大会となる県総体下都賀地区予選が7月15日(金)から競技ごとに各会場で行われました。女子バドミントン部は団体戦で、昨秋、今春に続いて三大会連続での県大会出場を決めました。また、個人戦でも、男子シングルスと女子ダブルスで県大会出場権を獲得するなど、日頃の練習の成果を発揮し好成績を収めました。1セット目を落としても粘り強く戦い2,3セット目を取り返して勝利したり、リードされていても強気で攻めて最後は挽回したりと、選手たちの精神面での確かな成長を実感できる大会となりました。

◆団体戦結果

ソフトテニス部 初戦敗退
1回戦 × 寺尾中 0-2 大谷中 ○

男子バドミントン部 初戦敗退
1回戦 × 寺尾中 0-2 小山中 ○

女子バドミントン部 第5位 県大会出場権獲得

1回戦 ○ 寺尾中 2-1 間々田中 ×

準々決勝 × 寺尾中 1-2 石橋中 ○

順位決定戦 ○ 寺尾中 2-1 壬生中 ×

順位決定戦 ○ 寺尾中 2-1 小山中 ×

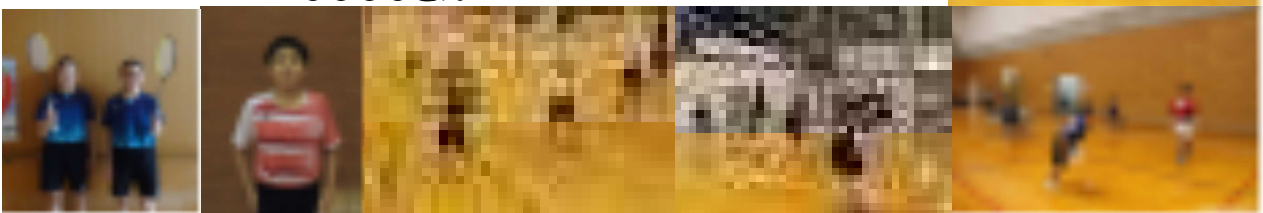
◆個人戦結果 (県大会出場権獲得者のみ掲載)

バドミントン部
【男子シングルス】 ●●●●さん 第6位
【女子ダブルス】 ●●●●さん ペア 第5位
●●●●さん

ソフトテニス部も初戦で敗れはしましたが、全力で戦うことができました。ゲーム間に監督のアドバイスを聞く●●さん、●●さんペア。

今大会では2年生の頑張りも、3年生にとっては大きな力になりました。

三大会連続で県大会出場を決めた女子バドミントン部の団体メンバー。

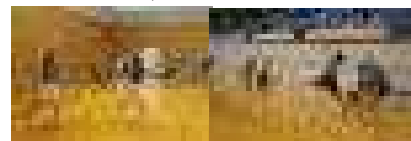


★バドミントン部の県総合体育大会結果 (R4.7.26~27)

◆団体戦【女子】 2回戦敗退
1回戦 ○ 寺尾中 2-1 協和中 × 2回戦 × 寺尾中 0-2 鬼怒中 ○

◆個人戦【男子シングルス】 2回戦敗退
1回戦 ●●●●さん ○ 2-0 × ●●●●さん (落合中)
2回戦 ●●●●さん × 0-2 ○ ●●●●さん (陽東中)

◆個人戦【女子ダブルス】 初戦敗退
1回戦 ●●さん、●●さんペア × 0-2 ●●さん、●●さんペア (鬼怒中)



●お知らせ (研究校の指定について)

本校は、寺尾小学校とともに、令和4、5年度の二年間、栃木市教育委員会より「人権教育実践校」の研究指定を受け、研究主任の●●●教諭(教務主任)を中心に、今年度より全職員で実践に取り組んでいます。研究テーマは小中共通で以下のように設定しました(副題は小中別々)。

多様性を認め合い、生き生きと自己表現する児童生徒の育成
～よりよい社会づくりに参画できる実践力の育成を目指して～

「人権教育」と言うと堅苦しくなってしまうかもしれませんが、児童生徒の学校生活に即して言えば「だれもがいやな思いをせず、安心して学校生活を送れる環境を整えること」だと思います。本校の学校づくりスローガン「だれ一人欠けてはならない大切な仲間『寺中丸』」や本校が進めている「一人一人に寄り添う指導」は、とりもなおさず人権尊重の精神を象徴したものであり、これまでも人権感覚に溢れる環境づくりに取り組んで来ました。これからも小学校と緊密に連携の上、お子様方の大切な中学校生活の三年間が充実したものとなりますよう努めて参りたいと思います。